

地域の資源回収にご協力ください

自治会、こども会、PTA等の地域団体が資源物を回収しています。

資源回収の活動は、ごみの減量や資源の有効利用を推進し、地域コミュニティづくりや物を大切にする心を育てることに役立っています。地域の資源回収にぜひご協力ください。なお、回収している資源物や実施日は各団体へお問い合わせください。

また、10人以上の市民が集まり、営利を目的としない団体は資源回収団体に登録して資源回収の活動をすることで、回収量に応じ、市から報償金が交付されます。

報償金の単価は右表のとおりです。報償金は各団体の活動費として役立てられています。興味のある方は、ご連絡をお願いします。

お問い合わせ 清掃リサイクル課ごみ減量推進係

品目	単価 (1kg当たり)
新聞	9円
雑誌・雑紙	10円
紙パック	10円
ダンボール	9円
繊維類	9円
くず鉄類	8円
アルミ	20円
1.8ℓびん	16円
ビールびん(大びん)	16円
その他のびん	15円

自治会活動紹介コーナー²⁵ 安全・安心、人に優しいまちづくりを目指して

青梅市自治会連合会 高橋 正

私たち青梅市自治会連合会は、安全・安心、人に優しいまちづくりを目指し、会員の皆さんのご協力をいただき運営しています。

平成28年8月に発生した台風9号により、今井地区で冠水、長淵地区でも被害が出ました。市では、自主避難者の受け入れや地域の被害の情報収集を行い、当連合会でも日頃から災害への備えや、地域コミュニティの結びつきの必要性を感じました。

29年6月25日(日)に、東京都・青梅市合同風水害対策訓練が明星大学で

行われました。警視庁、東京消防庁、陸上自衛隊等、多くの自治会員、地域の皆さんのご参加により、災害時に迅速な対応ができるよう、実践さながらの訓練が行われました。

また、コミュニティと地元経済の活性化のため、他市自治会連合会に先駆けて会員特典制度「すまいるカード」事業を行っています。市内の企業、商店等約70の協賛店で、カードを提示することにより、各種の「優待サービス」をご利用いただくことができるお得な制度です。

お問い合わせ 市民活動推進課 <http://www.ome-rengou.jp/>



ペットボトル・びん・かん・白色トレイ

ペットボトルおよび地域の資源回収に出すことができなかったびん、かんは、隔週で戸別回収しています。対象となるものは、下表のとおりです。

なお、ペットボトルと白色トレイは、各市民センター等に設置している専用の回収ボックスでも回収しています。色柄トレイは容器包装プラスチックごみとして出してください。

出すときのお願い

- バケツやかご、箱などの容器に入れてください。
- ペットボトル、びん、かんの中を軽くすすいでください。
- ペットボトルとびんは、別の容器に入れてください。
- ペットボトルは、キャップとラベルを外し、なるべく潰してください。
- たばこの吸い殻などの異物は絶対に入れないでください。

お問い合わせ 清掃リサイクル課ごみ減量推進係

種類	対象となるもの	対象とならないもの
ペットボトル PET	マークがある容器(ジュースやコーヒーなど飲料用の容器、日本酒や料理酒など酒類の容器、しょうゆ・食酢・ノンオイルドレッシングの容器など)	マークがない容器(食用油、ソースなど油脂を含むものや香料の強いものの容器、洗剤やシャンプーなどの非食品容器)→洗って容器包装プラスチックごみ
びん	飲料・食品・化粧品・飲み菓のびん	マニキュアのびん、汚れの取れないびん、コップ類、耐熱ガラス、陶器類→燃やさないごみ
かん スチール アルミ	飲料用のスチール缶・アルミ缶・アルミボトル、食品・缶詰の缶、食用油の缶	<ul style="list-style-type: none"> ▷スプレー缶、カセットコンロ用ガスボンベ→有害ごみ ▷飲料・食品用以外の缶、塗料の缶→燃やさないごみ ▷一斗缶→粗大ごみ

第49回東京ストーマリハビリテーション研究会・市民公開講座同時開催

ストーマ(人工肛門・人工膀胱)に関連した内容にとどまらず、身近な問題として便秘や失禁などの排泄障害に関することまで、最新の知見が得られる研究会を「みんなを支える排泄障がい」をテーマとして開催します。

家族の排泄に関するお困りごとがある方は、この機会に、ぜひご来場ください。

日時 9月9日(土) 午前10時~午後4時 30分(9時開場)

会場 市役所1階ロビー、2階会議室・行政コーナー・喫茶コーナー

対象 ナー 医師、看護師、介護職の方等 費用 3千円 ※別途抄録集代500円(希望者のみ) 詳細 研究会ホームページ <http://str49th.mshp.ome.tokyo.jp/> をご覧ください。

主催 同研究会 後援 青梅市、市立総合病院 直接会場へ 問い合わせ 第49回東京ストーマリハビリテーション研究会事務局(市立総合病院看護ケアサポート内) ☎22・3191



日時 9月9日(土) 午後2時30分~3時 30分(2時開場)

会場 市役所1階ロビー 講師 (特非) 日本コロンチネンズ協会会長

都内流通食品の放射性物質検査結果

都福祉保健局健康安全部食品監視課が実施した都内流通食品の放射性物質検査結果について、7月5日に採取(購入)した食品の放射性セシウム(セシウム-134、セシウム-137)の検査をした結果、すべてについて基準値未満でした。詳細は、都福祉保健局ホームページ <http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/> をご覧ください。

検査結果に関する問い合わせ 都福祉保健局健康安全部食品監視課監視計画担当 ☎03-5320-4404

問い合わせ 市民安全課市民相談係

青梅市内の水道水の放射能測定結果

市内の浄水所および小作浄水場の浄水(水道水)の放射能測定結果について、7月18日現在の放射性ヨウ素および放射性セシウムはいずれも不検出でした。詳細は、都水道局ホームページ <http://www.waterworks.metro.tokyo.jp/> をご覧ください。

水道に関する問い合わせ 都水道局多摩お客さまセンター・ナビダイヤル ☎0570-091-101 (ナビダイヤルをご利用できない場合 ☎042-548-5110) ※日曜日、祝日を除く午前8時30分~午後8時

問い合わせ 市民安全課市民相談係

青梅市内の空間放射線量定期定点測定結果

市では、定期定点測定として、市内4施設、各1地点の空間放射線量の測定を行いました。測定結果は下表のとおりです。

今回の測定値は、これまでに計測した値と大きな差はなく、現時点においては健康に影響を与える数値でないと考えられます。

測定日	測定場所	測定値 線量率μSv/h (マイクロシーベルト/時間) 地上高1m
7月14日、18日、19日	二小	0.04
	五小	0.03
	成木小	0.06
	新町小	0.05

測定機器 日立アロカメディカル社製TC S-172B
問い合わせ 環境政策課環境対策係